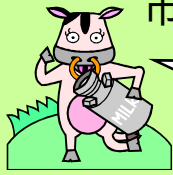


# 飼料用トウモロコシの認定品種について

市販されている飼料用トウモロコシの品種は **80種類以上！！**



たくさん種類があって、どの品種を使えばいいかわからない…。

この中で、自分の求める品種を上手に選ぶには、品種間の違いや特性を十分に把握する必要があります。

当场では飼料用トウモロコシの特性を正確に知るための選定試験を実施し、どの品種が本県の作付条件に適しているのかを明らかにしています。  
ポイントは、いかに収量が多いか、倒伏に強いか、病気に強いかなどです。

今までに試験を実施し、成績が優秀だった品種については、**栃木県の認定品種**に指定し、普及を図っています。

平成21年度から新たに認定品種に指定した2品種の特性をご紹介します。

< 30N34 >

品種名: 32F27  
(パイオニア126日)

< 特性 >

- ・中晩生 (RM126)
- ・収量性が高い。
- ・耐倒伏性に優れている。
- ・ごま葉枯病に対する抵抗性は強い。
- ・実の割合が大きく、栄養性に優れている。

< 32F27 >  
297cm



品種名: 30N34  
(パイオニア130日)

< 特性 >

- ・晩生 (RM130)
- ・大型草姿、茎葉型で高収量性を示す。
- ・倒伏に弱い。
- ・ごま葉枯病に対する抵抗性は強い。
- ・除草剤ニコスルフロンに感受性を示すため、使用を避ける。
- ・イタリアンとの二毛作は控える。



RM(相対熟度)  
播種日から刈取適期に達するまでの期間の目安。

表 H20年度試験結果

品種名	RM	播種日	絹糸抽出期	収量調査日	稈長 cm	着雌穂高 cm	稈径 cm	乾物収量 kg/10a	乾物率 %	雌穂割合 %	TDN収量 kg/10a	折損 %	倒伏 %	虫害 %	病害	
															ゴマ	スス
32F27	125	4/23	7/21	9/3	297	137	2.4	1,989	33	56	1,474	0	0	2	3	3
比較品種	125	4/23	7/25	9/3	268	120	2.4	1,430	35	62	1,190	9	0	0	2	2
30N34	130	5/23	8/14	9/24	345	206	2.8	2,344	27	41	1,452	21	5	0	1	3
比較品種	127	5/23	8/6	9/24	296	147	2.4	1,302	34	57	965	64	0	7	1	1

ゴマ、ススは1:無~9:甚